#### 2107年7月2日 台湾 国立交通大学理学院 SC102 at SBIII

# 增原塾 講義3

# 「研究のリアリティー、研究することは生き抜くこと」

# 増原 宏

masuhara@masuhara.jp, http://www.masuhara.jp/



## リアリティーは、自分の感性を信じ、自分のDNAを信じることから

DNA

研究もまた、誰かをモデルに真似ることから始まる。

幼少時の記憶、教育、育てられ方、両親、おじさん、先生、近所の・・

DNAの発現はさまざま、人の成長もさまざま、増原は奥手、受験に強かった人は早熟。

阪大学長は同じ研究室から生まれる、東大理学研究科長は同じ研究室から生まれる

まずは自分の状況を客観的に理解、真摯に把握

#### 細川陽一郎氏には研究者として生きていく、それを支配するDNAがある

(例)学位を取って、ポスドクとしてどういう研究をするか

アブレーションダイナミクスの高速分光(増原)

アブレーションによる生細胞操作(細川)

次に何をするべきかというロジックスとしては、増原が勝つ

細川には数十年生きていかねばならない、そのためにはというDNAが働く

# Laser Ablation = Laser-induced Morphological Change Dynamics of Molecular Materials



Time Evolution from Electronic Excitation to Morphological Changes



# **Cu-Phthalocyanine Samples**



# **High Intense Femtosecond Laser System**





# **Microphotographs** (Cu-Phthalocyanine Deposited Film)



#### **Etching Profiles** (Cu-Phthalocyanine Deposited Film) 200 **Femtosecond Laser** Depth [nm] $53 \text{ mJ/cm}^2$ Ablation **•** Surface 0 194 mJ/cm<sup>2</sup> **FWHM: 150 fs Film Thickness** -200 $253 \text{ mJ/cm}^2$ (240 nm) 400 200 600 0 Position [µm] **Picosecond Laser** 0 Depth [nm] $53 \text{ mJ/cm}^2$ Ablation -100 $134 \text{ mJ/cm}^2$ **FWHM: 250 ps** -200 $204 \text{ mJ/cm}^2$ -300 200 400 600 0 Position [µm] 0 Depth [nm] **Nanosecond Laser** $84 \text{ mJ/cm}^2$ -100 Ablation -- 117 mJ/cm<sup>2</sup> -200 276 mJ/cm<sup>2</sup> **FWHM: 100 ns** -300 200 400 600 0 Position [µm]



**Etch Depth vs. Fluence** (Cu-Phthalocyanine Deposited Film)



### **Principle of Femtosecond Absorption Spectroscopy**





# **Interpretation of Transient Absorption Spectra**



#### **Femtosecond** $\Box$ **Nanosecond Transient Absorption Spectra**





$$\frac{dN}{dt} = -k_0 N - G_0 t^{-1/2} N^2$$





#### **Photothermal Conversion Processes**

#### **Femtosecond Laser Excitation**





# **Surface Light Scattering Imaging Setup**



# **Nanosecond Surface Light Scattering Images**

#### Excited Area



Fluence: 62 mJ/cm<sup>2</sup>

### **Time Evolution of Surface Roughness**



#### **Photothermal Conversion Processes and Morphological Changes**

#### **Femtosecond Laser Excitation**





### 光熱的!!

### **Nanosecond Laser Ablation Mechanism**



# **Summary of time-resolved experiments**

Pulse duration effects on etching behavior of CuPc amorphous films were successfully demonstrated by tuning laser pulse of Ti: sapphire laser (780 nm) to 150 fs, 250 ps, or 100 ns.

Discrete Etching Behavior (The Femtosecond and Picosecond Laser Ablation)

• The temperature elevation without the volume change will result in ultrafast stress increase.



• The etching behavior can be interpreted in <u>an ablation model that the stress</u> <u>brings about mechanical disruption.</u>

#### Gradual Etching Behavior (The Nanosecond Laser Ablation)

• The stress increase will be negligible, when the temperature elevates with the volume change.



• The etching behavior can be interpreted in <u>an ablation model due to</u> <u>explosive sublimation</u> with the condition that the intermolecular vibrational energy exceeds cohesion energy between the molecules.

#### **Femtosecond Laser Ablation**



Y. Hosokawa et al. J. Photochem. Photobio. A 142, 197, 2001.



L. V. Zhigilei and B. J. Garrison, Appl. Phys. A 69 (1999) S75.

#### Pulse duration dependence reproduced by computer simulation

# Pulse width effect on firework ablation

#### Femtosecond laser



Ablation without sparkling

Mechanical disruption due to stress confinement

#### Nanosecond laser



Ablation with sparkling

**Explosive sublimation due to thermal confinement** 

# Φεμτοσεχονδ ΩΛασερΤσυναμιΩ





#### Model Experiment Showing the Force due to Laser-Induced Shockwave



#### **Theoretical calculation of motions of microparticles**



- The force of shockwave,  $F_{0}$ , propagates uniformly in all directions.
- The shockwave is generated impulsively.
- Radius of the particle: r
  - << Distance between particle and focal spot: R<sub>0</sub>
- The motion of particle is stopped by viscous drag.

The effective force for particle:  $f = F_0 \frac{\pi r^2}{4\pi R_0^2} \delta(t)$ 

The equation of particle motion:

$$m\frac{d^2R}{dt^2} = -6\pi\eta r\frac{dR}{dt} + f$$

The total shift of particle:

$$L = R(t = \infty) - R_0$$
$$\Leftrightarrow L = \frac{F_0 \cdot r}{24\pi n} \cdot \frac{1}{R_0^2}$$



#### **Estimation of the Force induced by the Shockwave**


#### Τιμε-ρεσολωεδ Οβσερωατιον



#### Μανιπυλατιον οφ α σινγλε βεαδ βψ τηε σχαννινγ φεμτοσεχονδ πυλσε





(e)

(f)

# Νανο παρτιχλε ινφεχτιον βψ ινδιρεχτ ιρραδιατιον οφ φεμτοσεχονδ πυλσε





(1) Ινφεχτιον οφ Φλυορεσχεντ Βεαδσιν Χυλτυρε Μεδιυμ.

Φλυορεσχεντ Βεαδσ (Μολεχυλαρ Προβεσ)

- -Ψελλοω-Γρεεν(505/515)
- Χαρβοξψλατε–μοδιφιεδ Πολψστψρενε
  200 νμ

(Waiting for 30 min.)

(2) Ιρραδιατιον οφ τηε Φεμτοσεχονδ Λασερ Πυλσε το τηε Χυλτυρε Μεδιυμ.

Υνδερ 37 ,  $XO_2: 5 %$ 



### Α Μουσε ΝΙΗ3Τ3 Χελλ (Σταινεδ Μεμβρανε)







 - Ch. 1 - Ch. 2 

Φλυορεσχεντ βεαδσ αρε φυστ δισπερσεδ ον τηε χελλ.

 $Z = +1.5 \ \int \mu$ 

### Ζ-σταγεσ οφ τηε Χελλ Ινφεχτεδ Φλυορεσχεντ Βεαδσ βψ τηε Σηοχκωασε (10 νθ/πυλσε)

![](_page_41_Figure_1.jpeg)

Confocal fluorescence images under 570 nm (green) and over 570 nm (red).

(a) +2.0  $\mu$  m, (b) +4.0  $\mu$  m, (c) +6.0  $\mu$  m, and (d) +8.0  $\mu$  m.

Φλυορεσχεντ βεαδσ ωερε ινφεχτεδ φρομ ονε διρεχτιον.

#### **Nondestructive Separation of Single Animal Cells**

10 mm

![](_page_42_Figure_1.jpeg)

![](_page_43_Figure_0.jpeg)

- •The cells live only when they are attached on the substrate.
- •The cells stretch their legs and connects with another cells.

We observed their growing process after affecting the shockwave.

### How to separate single cells from substrate

![](_page_44_Picture_1.jpeg)

Cut their legs by irradiating the laser directly

Separate the cell from substrate by the laser induced shockwave

![](_page_44_Figure_4.jpeg)

### Growing process of the separated cell

![](_page_45_Figure_1.jpeg)

•Laser intensity

when their legs are cut: 0.26mJ/pulse when they are separated by the shockwave: 0.51mJ/pulse

#### Micropattering of Cells by Femtosecond Laser Ablation of Water

![](_page_46_Figure_1.jpeg)

![](_page_47_Figure_0.jpeg)

![](_page_47_Figure_1.jpeg)

![](_page_48_Figure_0.jpeg)

![](_page_48_Figure_1.jpeg)

![](_page_49_Figure_0.jpeg)

![](_page_49_Figure_1.jpeg)

50 µm

![](_page_50_Figure_0.jpeg)

![](_page_50_Figure_1.jpeg)

### リアリティーは、自分の感性を信じ、自分のDNAを信じることから

DNA

研究もまた、誰かをモデルに真似ることから始まる。

幼少時の記憶、教育、育てられ方、両親、おじさん、先生、近所の・・

DNAの発現はさまざま、人の成長もさまざま、増原は奥手、受験に強かった人は早熟。

阪大学長は同じ研究室から生まれる、東大理学研究科長は同じ研究室から生まれる

まずは自分の状況を客観的に理解、真摯に把握

#### 増原スタイル: 先輩、仲間、院生から学ぶ(1) あの先生がそうなら、わたしは??と考える

又賀 曻 (元阪大教授、故人)

「好きなことをやればいいんだ」、「理屈は忘れた、研究はやり続けることだ」

本多健一(元東大教授、故人)

「研究はロマン」

田中郁三(元東工大学長、故人)

「僕はこれでいいんだろうかね」

田附重夫(元東工大教授、故人)

|研究者の数だけ真実はあるや」、|エベレストに登る時は一つ一つの荷物の重さを削るんや」

伊藤 光男 (元分子研所長、故人)

「若い人に責任を持ってもらうために、僕は実験室には入らない」、「レーザーアブレーションも物理化学」

### **増原スタイル: 先輩、仲間、院生から学ぶ(2)** あのひとがそうなら、わたしは??と考える

- 細川陽一郎(奈良先端教授)
- 「研究者の家には何もない」
- 細川千絵(産総研主任研究員)
- 話を切らないでつなぐのがうまい、「今日は三味線を弾く日」
- 伊都荘司(阪大准教授)
- 自分の工具を持って実験する
- 吉川洋史(埼玉大准教授)

腰に大きな鎖をつけている理由をきかれて、「鳥が光る鎖を見て落ちてくる」、ユーモアあり

坪井泰之 (大阪市大教授)

目下にやさしい

### 増原スタイル: 深謀遠慮

研究成果は人生の全積分

情勢分析は必要不可欠

Pimentel Report (1970年代) レーザー、コンピューター、シンクロトロン

又賀コメント (1968年) 「あらゆる光はレーザーに取って代わられる」

物理化学者は方法論で、有機化学者は合成で、理論化学者は数学(計算機ではない)で勝負。

レーザー、光学顕微鏡・・・・・・光と物質の相互作用 STM, AFM, SEM・・・・・・・電子と物質の相互作用

これらの間を乗り換えてはいけない

### 増原スタイル:いかにやるか(1)

自分と似た人を雇わない

自分と似てない、苦手な人を同僚にする

ポジティブな人と話をする

研究の成果を毎日話せない、雑用は毎日話せる

人といつも適当な距離を調整する

Discussion よりDebateを 問題点がすっきりする 相手を傷つけない

![](_page_56_Picture_7.jpeg)

増原スタイル:いかにやるか(2)

日本を越えて居場所を探す

研究者も技術者も、需要と供給で決まる

命を懸ける責任者のいる組織、企画に協力、貢献する

日本からアジアへ、世界へ、グローバル化

自動車、携帯電話、野球、サッカー、相撲、IF、・・・数値で測れる仕事

研究、科学は、文化、習慣、言語、社会と不可分・・・数値で測れない仕事 日本人を日本文化を相対化 まずは台湾から

公司簡介				
公司名	ASAHI GLASS CO., LTD. 旭硝子株式會社			
線上應徽網頁	http://www.topcareer.ip/inter/company_search/?id=001114			
公司簡介	AGC公司自1907年創業以來,作為綜合素材廠商,支持著住宅,汽車,化學,電子,能源等各個時代的尖端產業,為社會發展作出貢獻。現在,我們的產品如平板玻璃,汽車用加工玻璃,TFT-LCD液晶用玻璃基板等,在全球市場擁有首位市佔率。但我們不因此驕矜自滿,展望未來,為了維持且強化在全球市場的頂尖地位,我們在全球約30個國家設有生產據點,以銷售,生產改良為基礎,目標 在全球網絡中展開國際化事業。			
	職位簿介			
融位名稽	【技術類】研究開發職(其礎研究) 材料開發 生態流程開發等)			
工作內容說明	在標榜「少數菁英主義」的AGC公司, 事務類和技術類職位的權責都非常大。事 務類主要有營業, 總務人事, 財務, 採購等職種; 技術類有研究開發, 品牌工 程, 製造,生產技術開發等職種。另外, 公司的人事制度, 教育制度也很完善; 以人才公開招聘制度, 志願職位申請制度為首, 另有海外留學制度等多種制 度, 積極支援員工發展個人職涯。			
教育背景	具碩士以上學位之化學,材料相關科系學生(特別歡迎主修無機化學的研究生			
應徹條件	預計在2014年10月或2015年4月以前畢業並來日就業的碩、博士準畢業生(無正 職工作經驗)。 男性需役畢			
語文條件	商業程度的英文能力:有日文能力更佳			
薪資	碩士以上 年薪550萬日圓以上 1年2次獎金 年金含交通費,企業年金,房屋補助等各種金額			
福利制度(部分)	【制度】財產住宅儲蓄,財產年金儲蓄,教育貸款,持股制度,健康保險,厚生 年金保險,企業年金基金,員工自助餐廳(一年最高補助12萬日圓)等 【設施】單身宿舍,社宅,已婚者可以有外部房屋租賃制度(房屋補貼:房租的			
※關於衛	半額),另可使用會員制福利服務的住宿設施,度假設施,及運動設施等設備 数才有任何問題請直接聯絡:TOPCAREERInternational@4th-valley.com			
	7th Akiyama Bidg.3F, 5-3 Kojimachi, Chiyoda-ku, Tokyo			
TOPCAREER International@4th=valley.com				
	http://www.topcare.cin/inter/index.html			

国立台湾交通大学

教授 增原先生

大変ご無沙汰を致しております。 ジョブハッチ株式会社 清水でございます。 ※先生のご記憶通り、一昨年12月に名刺を交換させて頂いた、 大阪大学法学部卒の人間がわたくしでございます。

昨日まで北京に出張しており、

会社のメール(グーグル)が使用できませんでしたため、 お返事が遅くなりまして誠に申し訳ございませんでした。

ロート製薬様の件につきましては、

大変お世話になりました。

おかげさまで、御校の優秀な人材がインターンシップにご参加く ださり、

最終的にはご入社頂いた方もおられます。

ひとえに、増原先生をはじめ、諸先生方のお力添えあったればこ そと、

遅ればせながらではございますが、伏して御礼申し上げる次第で 幸甚でございます。 す。

弊社と致しましては、引き続き、台湾の優秀な学生の皆さんと 日本の優良企業との橋渡し活動を続けておるとことでございます。 ※ロート製薬様はご担当者が退職されましたので、

会社方針が変更になり、継続案件とならず忸怩たる思いでござ 清z

最近、クライアント企業様からは、 「日本語N2レベル以上の人材」というニーズが 数多く聞こえて参ります。

グローバル化というキャッチフレーズのもとに、 英語を中心とした多言語化を進めてきた企業様も多いのですが、 ここにきて、日本国内での理系学生の採用競争が激化し、 かつまた、各企業様自身がグローバル化(多言語化)に対応し切 れておらず 若干疲れを感じておられるようで、 「日本語で(ある程度)コミュニケーションできる人材」に 原点回帰の兆候が見られます。 このようなクライアント企業様のニーズを受け、 弊社としましても、台湾を主軸とした人材の継続的な確保を スタートさせるところでございます。 日本国内の採用がようやく一段落致しましたので、 まさに始めんとす、という段階ではございますが、 今後とも、先生のご指導を仰ぐことが叶いますれば、

以上、引き続き、ご指導ご鞭撻のほど、 何卒宜しくお願い申し上げます。

ジョブハッチ(株) 清水興一 拝

### 増原スタイル:新しいことは自前で

藤嶋昭先生のマンション

玉井尚登先生のポスドク

皆が合意する科学的好奇心は、すでに新しくない

新しいことは常に反対される

新しいことにお金はつかない

国際交流、国際共同研究、交換留学、Dual Degree Program, Doube Appointment, Cross Appointment, Double Funding

# 研究と人は紙の表裏

### Schroedinger Equationは確立しているので、 Schroedingerさんの人格、個性とは独立に理解できる

### 新しい研究はまだ確立していないので、 それを担う研究者の人格、個性とは、一枚の紙の表裏と同じ関係

## 新しい研究は、人を選ぶ

# 人と区別化を図る

![](_page_62_Picture_0.jpeg)

![](_page_62_Picture_1.jpeg)

![](_page_62_Picture_2.jpeg)

![](_page_63_Picture_0.jpeg)

![](_page_64_Figure_0.jpeg)

![](_page_65_Figure_0.jpeg)

JULY 9, 2009 VOLUME 113 HUMBER 27 pubs.acs.org/JPCC

### THE JOURNAL OF PHYSICAL CHEMISTRY

![](_page_67_Figure_2.jpeg)

#### Hiroshi Masuhara Festschrift

![](_page_67_Picture_4.jpeg)

www.acs.org

![](_page_68_Figure_0.jpeg)

Exploration with Lasers into New Areas of Molecular Photoscience (see page XXX)

#### Hiroshi Masuhara Festschrift

物理化学とは??(1967年ごろ、修士時代) 構造、反応、物性、(機能)に関する研究 構造研究は絶対的な真理に繋がる研究 反応もそうであるけれど・・・? 反応の研究室は具体的な対象をもっている →分子高次系は大変複 阪大広田鋼蔵、同位体 雑な系であるから、具 東北大小泉正夫、光反応 体的な系と目標を持つ ことが大切!私にとっ 東大田丸謙二、触媒 てはレーザーアブレー 阪大叉賀昇、電子移動 ション、レーザーマニ ピュレーション

#### |江戸時代における日本の私塾[<u>編集</u>]

日本の<u>江戸時代</u>における教育機関は、「<u>昌平黌</u>」、「<u>藩校</u>」、「<u>郷校</u>」、「<u>教諭</u> <u>所</u>」、「<u>心学舎</u>」、「<u>私塾</u>」、「<u>家塾</u>」、「<u>寺子屋</u>」などがあった。「<u>私塾</u>」は、 <u>幕府や藩</u>が設置した教育機関とは異なり、一定の枠にはまらず、塾主の個性と、 有志者の自発性を基盤として発展した教育機関である。特に、<u>江戸時代</u>後期に活 発な活動が見られ、多くの有能な人材を世に送り出している。

「私塾」には、<u>咸宜園</u>(大分・<u>廣瀬淡窓</u>)、<u>鳴滝塾</u>(長崎・<u>シーボルト</u>)、<u>松下</u> <u>村塾</u>(山口・<u>吉田松陰</u>)、<u>適塾</u>(大阪・<u>緒方洪庵</u>)、<u>洗心洞塾</u>(大阪・<u>大塩平八</u> <u>郎</u>)、<u>梅花塾</u>(大阪・<u>篠崎小竹</u>)等があり、世に知られている。また、<u>江戸</u>・ 京・<u>大坂</u>を中心に、無名ながらも高度な教育内容を誇った個性的な私塾が数多く 存在した。

#### 塾名と設立者

![](_page_71_Figure_1.jpeg)

慶應義塾(江戸)-福澤諭吉(中津藩)

· 適塾(大阪) - 緒方洪庵

<u>和算</u> 塾			
<u>音羽</u>	垫 (江戸)	- <u>本多</u> 利	<u>钊明</u>
<u>真空</u> 的	<u>喧</u> (大坂)	- <u>武田</u> ]	<u>真元</u>
<u>瑪得</u> 王	馬第加塾	(江戸)	-内田五観

<u>天文学</u> 塾		
<u> 斉政館</u>	(京都)	- <u>土御門家</u>
<u> 先事館</u>	(大坂)	- <u>麻田剛立</u>

<u>書道塾</u>			
<u>楽群堂</u>	(江戸)	- <u> </u>	<u>出服斎</u>
<u>蕭遠堂</u>	(江戸)	- <u>巻</u>	<u> 菱湖</u>
<u>小山林</u>	堂(江戸)	) -	市河米庵
<u>須静堂</u>	(京都)	- 貫	名菘翁

![](_page_71_Figure_5.jpeg)